

第6学年外国語科 学習指導案

指導者 増渕 満江
R3 研修センター長期研修

1 単元名 Unit5 We all live on the Earth. (東京書籍)

2 本単元の目標

- (1) 地球に暮らす生き物について聞いたり、話したりすることができる。
(知識及び技能)
- (2) 地球に暮らす生き物について伝え合ったり、例文を参考に文を読んだり、書いたりすることができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- (3) 地球に暮らす生き物について、自分の考えや気持ち、情報などを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合ったりしようとしている。
(学びに向かう力、人間性等)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
< 知識 > Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~ eat ... および関連語句について理解している。 < 技能 > Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~ eat ... および関連語句を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合う技能を身に付けている。	地球上に暮らす生き物について考えるために、それら生き物どうしのつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている。	地球上に暮らす生き物について考えるために、それら生き物どうしのつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おうとしている。

4 単元について

(1) 教材観

本単元は、地球に暮らす生き物や絶滅危惧種がテーマとして扱われている。単元の終末では、地球の環境を守るためにはどのようなことをすればよいか考える時間が設定されている。絶滅危惧種に登録されている生き物を取り上げ、調べ学習を進めながら、それら生き物のすみかや食べ物などについて尋ね合ったり、発表したりする活動を設定していく。情報を基に、「オリジナル図鑑」を作成するという場面を設定することで、目的意識をもって自分の考えを英語ではどう表現するのか聞いたり、話したりすることができると考えている。

(2) 児童観

本校の児童は、事前の意識調査で「授業中、ALTや先生、相手の言いたいことが分からないときに聞き返そうとしていますか。」という質問項目に対して、*人中*人の児童が「どちらかといえばいいえ」と回答した。このことから相手

の話している英語がうまく聞き取れず、不安や苦手意識を感じたまま授業に参加している児童がいることが明らかになった。分からないことをそのままにさせないためにも、スモールトークにおける中間指導を工夫したい。児童が授業支援ソフトで疑問や表現を共有し、自らの力で既習事項を定着できるようにする。また、目標達成シートを活用することで目的意識をもたせ、やり取りをする中で英語を用いて、自分の考えや気持ちを伝え合う楽しさを味わわせたいと考える。

(3) 指導観

第1時に本単元のゴールを提示することで、学習の見通しをもつことができるようにする。児童はスモールトークやそれぞれの学習場面が関連していることを理解し、終末まで興味・関心をもって学習に取り組みやすくなるだろう。そのためには、児童一人一人の思いを大事にしていく。絶滅危惧種の生き物の中から、もっと調べて、友達の前で伝えたいと思う生き物を選ぶことで、興味・関心や意欲をもって、学習に取り組むことができるようにする。必要な情報を、児童が目標達成シートに書き込み、発表に必要な表現を整理し、発表へとつなげていきたい。授業支援ソフトや中間指導をスモールトークの場面で取り入れることで、慣れ親しむ程度だった表現が定着し、活用することができ、自分の考えや気持ちを伝え合う力が育つのではないかと考える。

5 単元の指導計画（8時間扱い）

時	主な活動○ 【 】＝誌面化されている活動※	評 価			
		知	思	態	評価方法・留意点
1	絶滅危惧種について考え、世界と日本についての理解を深めよう。 ① 本時の課題を捉える。 ② 【Do you know?】に取り組む。 ③ 【Let's chant】を言う。 ④ Small Talk を行う。 ⑤ 【Word Link】を復唱する。 ⑥ 【Let's try①】に取り組む。	○			知：地球に暮らす生き物について考えるために、それら生き物どうしのつながりなどについて、短い話の意味等を理解しているか見取り、理解していない児童にはヒントを与え理解を助ける。【観察・授業支援ソフト】
2	生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。 ① 【Let's sing】を歌う。 ② Small Talk を行う。 ③ 本時の課題を捉える。 ④ 【Starting Out】に取り組む。 ⑤ 【Let's Read and Write①】を書く。 ⑥ 【Let's Try①】に取り組む。 ⑦ Sounds and Letters を行う。 ⑧ 本時の振り返りをする。	○			知：Where do ～ live? ～ live in … および関連語句に慣れ親しんでいるかについて見取り、十分でない児童には、教科書の既習事項を活用し、再確認するよう助言する。【観察・授業支援ソフト】

3	生き物がどこで暮らしていて、何を食べているのかについてたずね合おう。 ①【Let's sing】を歌う。 ②【Let's chant】を言う。 ③ Small Talk を行う。 ④ 本時の課題を捉える。 ⑤【Starting Out】に取り組む。 ⑥【Let's Read and Write②】を書く。 ⑦【Let's Try②】に取り組む。	○		知：What do ~ eat? ~ eat ... および関連語句について用いる技能が身に付いているかについて見取り、身に付いていない児童には、教科書や授業支援ソフトを活用し、再確認するよう助言する。【観察・授業支援ソフト】
4	生き物がどこで暮らしていて、何を食べているのかについてたずね合い、話題を広げていこう。 ①【Let's sing】を歌う。 ②【Word Link】を復唱する。 ③ Small Talk を行う。 ④ 本時の課題を捉える。 ⑤【Let's Listen①②】に取り組む。 ⑥【Let's Read and Write③】を書く。 ⑦ Sounds and Letters を行う。 ⑧ 振り返りをする。	○		知：Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~eat ... および関連語句等を用いる技能が身に付いているかについて見取り、できていない児童には必要な表現について再確認させ、発表の流れも意識しながら取り組むよう助言する。【観察・授業支援ソフト】
5	生き物について話題を広げ、感想や意見を述べ合おう。 ①【Let's sing】を歌う。 ②【Word Link】を復唱する。 ③ Small Talk を行う。 ④ 本時の課題を捉える。 ⑤【Let's Listen③】に取り組む。 ⑥【Let's Try③】に取り組む。 ⑦【Let's Read and Write④】を書く。		○	態：Where do ~ live? ~ live in ... What do ~ eat? ~eat ... および関連語句等を使って話したり、聞いたりすることなどについて、自信がなく戸惑っている児童を見取り、できていることを褒め、使用する表現を確認するよう助言する。 【観察・授業支援ソフト・振り返りカード】
6	「オリジナル図鑑」を友達と見せ合いながらやり取りをしよう。 ①【Let's sing】を歌う。 ②【Let's chant】を言う。 ③ Small Talk を行う。 ④ 本時の課題を捉える。 ⑤【Step1・2・3】に取り組む。 ⑥ Sounds and Letters を行う。 ⑦ 振り返りをする。		○	思：オリジナル図鑑を見ながら、食べるものや様子について、学習した語句や表現から言いたいことを選択したり付け加えたりして、発表したり、聞いたりしているかについて見取る。 できていない児童には指導者の発表モデルをも

		○			とに、発表内容を考えるよう助言する。【観察】 知：【観察】
7 本時	目標：オリジナル図鑑について発表したり、それらについて聞いたりできる。 オリジナル図鑑について発表したり、それらについて聞いたりしよう。 1 英語であいさつをする。 2 ウォームアップをする。 ・Let's sing を歌う。 3 本時の課題を捉える。 ・グループ順に発表する。 4 本時の学習の振り返りをする。 ・感想を発表する。 5 終わりのあいさつをする。	○	○	◎	知：【観察・パフォーマンス評価】 思：【観察・パフォーマンス評価】 態：地球上に暮らす生き物について考えるために、それら生き物どうしのつながりなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おうとしている。【観察・振り返りカード】
8	英語の順番について知り、地球の環境を守るためにはどうすればいいか理解を深めよう。 ① 【Let's chant】を言う。 ② 本時の課題を捉える。 ③ 【ことば探検】に取り組む。 ④ 【世界のすてき】に取り組む。 ⑤ パフォーマンステストを行う。 ⑥ 本時の振り返りを行う。	◎		◎	知：【観察・パフォーマンス評価】 思：【観察・パフォーマンス評価】 態：【観察・振り返りカード】

※誌面化されている活動とは、活動内容や会話例等が紙面上に記載してある活動。